

# 教員養成教育のカリキュラムマネジ メントと「質保証」体制を考える

## 【日時】

2011年 3月 21日 [月・春分の日]

13:00 >> 17:00 参加無料

## 【場所】

学士会館 202 号室 [東京都千代田区神田錦町 3-28・東京メトロ東西線竹橋駅下車]

## 【主催】

東京学芸大学・先導的大学改革推進委託費プロジェクト

[代表：坂井俊樹・教員養成カリキュラム開発研究センター長]

次代の子どもたちを育てるため、学校教育を担う教員を養成する基盤を整備しつづけることは重要です。それは教員養成教育を提供するあらゆる大学が協働して取り組むべきものです。こうした問題関心に立ち、本プロジェクトでは 2009 年度から課程認定大学における教員養成教育のカリキュラムを横断的に捉え、その質を担保する組織の在り方について調査や検討を重ねて参りました。

今回、このプロジェクトの成果を基に、「大学における教員養成教育」の在り方を広く考えるべく、フォーラムを企画いたしました。お忙しい時期とは存じますが、多くの方々の参加をお待ち申し上げます。

## 【プログラム】

### ●セッション 1 (13:00 ~ 14:20)

ファシリテータ：嶋中 道則 [東京学芸大学教育学部教授]

#### 大学における教員養成教育—そのカリキュラムと組織

★本プロジェクトの二つのワーキンググループからの報告を基に、大学における教員養成教育の「カリキュラム」とその「質保証」の在り方に関わる論点を共有します。

##### ■報告 1

大学における教員養成教育、そのカリキュラムモデルを探る

岩田 康之 [東京学芸大学 教員養成カリキュラム開発研究センター准教授]

##### ■報告 2

教員養成教育の「質保証」と組織体制の在り方を考える

田中 喜美 [東京学芸大学 理事・副学長 (教育等担当)]

### ●セッション 2 (14:40 ~ 16:50)

ファシリテータ：山崎 準二 [東洋大学文学部教授]

#### パネル・ディスカッション：今後の「大学における教員養成」

★セッション 1 の報告を受け、今後の大学における教員養成の在り方について、パネリストの話題提供を軸に議論を深めていきます。

##### ■パネリスト (五十音順)

荒井 篤子 [時事通信出版局 教育事業部]

熊野 充利 [宮城県教育委員会 義務教育課長]

広田 照幸 [日本大学 文理学部教授]

村松 泰子 [東京学芸大学 学長]

望月 善次 [盛岡大学 学長]

